

岩代中学校だより



いわしろ

PRIDE

岩代中学校

第9号

令和5年10月31日

校長 えんどう やすなり
遠藤 康成

おおらかに たくましく ひかりかがやく岩中生 ~日山のごとく、大杉のごとくあれ~



こだま祭大成功!

『第21回こだま祭』を成功裏に終わることができました。

いいものを作ろうとすればするほど、目の前の壁は高く厚くなります。「試行錯誤」「トライ&エラー」を繰り返しながら、39名の力が結集した「こだま祭」は、「39人で彩る最高のこだま祭」のテーマが体现した瞬間でした。「こだま祭」を終えた後の生徒一人ひとりの笑顔がすべてを物語っていたのではないのでしょうか。

数年ぶりに多くの方々に参観していただくことができました。発表を見にきてくれた小学生がつぶやいた「早く中学生になりたい」という言葉をうれしく思います。

「祭」は終わりました。これからは「こだま祭」を通して学んだことを次のステージに生かす番です。「こだま祭」に秘められた「よりよく生きるヒント」を活用しながら今後の学校生活に臨みます。



「戒石銘作文コンクール」 優秀賞

二本松市内の中学1年生を対象に行われた「戒石銘作文コンクール」において、佐藤 和奏さんの作品が優秀賞に選ばれました。「戒石銘」の碑文を自分の生き方に投影しながら内面を見つめようとする姿勢が心を打ちます。

自律への一步

佐藤 和奏

私の住む二本松は、江戸時代まで丹羽氏が治めていた。城主が住んでいた霞ヶ城の跡地に行く、「戒石銘」と呼ばれる大きな石を見ることが出来る。この石をよく見ると、文字が刻まれている。

私は、中学校の授業で、初めてこの戒石銘について調べた。「この漢字は一体何だろう。なぜ、こんなところに文字が刻まれているのだろう。」と不思議でたまらなかつた。授業で戒石銘について書かれた資料を読んでもみると、五代藩主丹羽高寛の時代に作られた、藩士の戒めとするため自然石に刻ませた教えであることが分かった。

石に刻まれている教え、それは「お前(武士)の俸給(給料)は、民があぶらして働いた賜物から得ているのである。お前は、民に対して感謝し、いたわらねばならない。この気持ちを忘れて弱い民たちを虐げると、きつと天罰があるだろう。」と書いてあった。江戸時代は、厳しい身分制度があつて、武士の権力が大変強かつたと学んだことがある。その武士たちに対して、このような戒めを出したのだ。そこには、身分に関係なく、人に感謝しなさい、という教えが刻まれているということが分かってきた。この江戸時代に刻まれていたという感謝することの大切さを示した石。私は、「あれ、このことは、現代の私たちにも言えることではないか。」と思えてきたのだ。

感謝の心。私は毎日、感謝して生活してきただろうか。毎日の生活を支えてくれている家族、学校生活を支えてくれる先生方、そして、友だち。私の生活の中ではあまり目には見えにくいけれど、大切な地域の人たち。私は、感謝の気持ちをもち、そしてその感謝の気持ちを周りの人たちに伝えてきただろうか。答えは、否。どこか、「やつてもらって当たり前」という、まだまだ甘えた気持ちがあるということに気づいた。それに、私

は、誰かに何か細かく言われると、「うるさいな。」という気持ちの方が先行してしまい、立ちの方が勝ってしまう。思春期だから仕方ない。でもそれで済ませてしまつて本当にいいのだろうか。これはきつと、私だけに言えることではないはずだ。以前、学校でSNSの使い方について、家族など、様々な人とディスカッションをする機会があつた。この時、大人たちから言われたことは、「タブレットを使つてもいいけれど、やるべきことはしっかりやりなさい。」ということだった。私は、なんだかちよつと頭にきた。私は、タブレットを使うときは、ちゃんと時間を守っているではないか。何が、「やるべきことをしっかりやりなさい。」なのか。そこに来ている大学の先生が言っていたことは、「自分で正しいと思つたことを判断して、自立した人になつてほしい。」ということだった。私は、その話を聞きながら、「しっかりやりなさい。」という言葉の意味が、少し分かつた気がした。言われたことだけをやるのではなく、自分で正しいと思うことをきちんと判断して、行動すること。おごり高ぶらないこと。

この時の経験は、感謝の気持ちを表す、ということにつながる気がする。私が自律して、周りの様子をよく見て、正しい判断をすることができれば、感謝の気持ちをもつこともつことが出来るのではないか。それは、決して簡単なことではない。しかし頑張つてみる価値のあることだ。

現代は、多様性の時代である。世界中には様々な考え方の人がいる。でも人に感謝しながら生きていくということは、昔だけでなく今も大切だということに変わりはない。感謝するということは、簡単そうではとても難しい。自分と違う考えの人でも良さを見つけていくことが求められる。戒石銘について学び、考えたことが、これからの自分の生活を様々な面から見直すきっかけとなつた。私はまだ甘えたい気持ちがあるが、今日から自律への一步をしっかりと踏み出していきたい。

11月の行事予定

- 1日(水) ふくしま教育週間学校公開～7日(火)
朝食を見直そう週間～8日(水)
※部活動なし、16:30下校
- 2日(木) 性暴力被害調査、生徒会専門委員会
- 3日(金) 文化の日(祝日)
- 6日(月) 避難訓練(グループワーク)
- 8日(水) ※部活動なし、16:30下校
- 9日(木) 尿検査、SC(スクールカウンセラー)来校日
- 10日(金) 尿検査、基礎コン①数、②国、③社、芋煮会
※給食なし(おにぎり持参)
- 11日(土) 県PTA研究大会二本松大会準備会
- 12日(日) 県PTA研究大会二本松大会
- 13日(月) ※部活動なし、15:00下校
- 14日(火) 諸会費集金日、二者相談
※部活動なし、16:30下校
- 15日(水) 諸会費集金日、二者相談
お琴の授業(1年)
※部活動なし、16:30下校



- 16日(木) 期末テスト、SC来校日
- 17日(金) 二者相談
- 18日(土) ~19日(日)
あだちの子ら展 市民交流センター
- 20日(月) 二者相談
- 21日(火) ※部活動なし、16:00下校
- 22日(水) 生徒会交歓会(生徒会役員) 東和文化センター
二者相談
- 23日(木) 勤労感謝の日(祝日)
- 24日(金) 実力テスト(3年)
- 27日(月) 職員研修のため午前中授業
※部活動なし、13:10下校
- 28日(火) 市ビブリオバトル大会 安達公民館・安達文化ホール
- 29日(水) 食の健康教育(3年)
- 30日(木) 芸術鑑賞「オーラJ」(尺八奏者)来校

下校時刻のお知らせ

11月～1月は17:00下校です。

